




施策マネジメントシート(2020年度の振り返り、総括)

作成日 2020 年 6 月 14 日

基本目標	IV	豊かな心と文化を育むまち	主管課	名称	学校教育課	
				課長	高橋 康之	
施策	20	学校教育の充実	関係課			 

施策の目的	対象	意図	基本事業名	対象	意図
町内の児童生徒	豊かな心と高い知性、健康な身体をもとに活力ある人間に育つ。	基本事業	1 教育水準の向上	町内の児童生徒	確かな学力を身につける。
			2 教育環境の整備	町内の児童生徒	適切な教育環境で教育が受けられる。
			3		
			4		

施策の基本方針	<ul style="list-style-type: none"> ・少子化の動向を踏まえ、学校の適正規模を考慮した配置を進めるとともに、地域に根ざした特色ある教育を推進します。 ・学校と家庭、地域との連携により、通学における児童生徒の安全性の向上に努めます。 ・学力や体力の向上を図るとともに、不登校や問題行動、特別な支援を必要とする子どもたちへの取り組みを強化します。
---------	--

施策の成果指標	成果指標名	単位	区分	2016年度(H28)	2017年度(H29)	2018年度(H30)	2019年度(R1)	2020年度(R2)	2021年度(R3)	2022年度(R4)
				A	学力テストの結果(児童/生徒)	%	実績値	82.3/81.3	80.1/80.5	78.8/81.6
			目標値		82.0/82.0	82.0/82.0	82.0/82.0	82.0/82.0	83.0/83.0	83.0/83.0
B	体力テストの結果(児童/生徒)	ポイント	実績値	50.9/50.8	50.6/49.0	50.4/48.4	54.5/50.4	—		
			目標値		50.0/50.0	51.0/51.0	51.0/51.0	51.0/51.0	51.0/51.0	51.0/51.0
C	不登校児童生徒数の割合	%	実績値	1.52	1.51	1.74	1.58	1.70		
			目標値		1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
D			実績値							
			目標値							
E			実績値							
			目標値							

指標設定の考え方と実績値の把握方法	<p>A) 結果が良ければ、高い知性が生まれていると考えられるため成果指標とした。また、群馬県内や全国において採用率が高いため信憑性が高い。1学期中に小2～中3までの全員を対象として実施する教研式標準学力検査NRTにおいて、学習到達度5段階中3以上(概ね学習内容を理解している)の児童・生徒が全体に占める割合を百分率で表記したもの。(児童の割合/生徒の割合で表記)</p> <p>B) 結果が良ければ、健康な身体が生まれていると考えられるため、成果指標とした。また、群馬県内や全国において採用率が高いため比較がしやすい。全学年を対象に1学期中に実施している「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」のうち、全国の比較対象となっている小5・中2の成績について、全国の標準を50ポイントとした時の比較。</p> <p>C) 数値が低ければ、豊かな心・高い知性・健康な身体が生まれていると考えられるため成果指標とした。 【児童生徒の問題行動等に関する月例報告書】に基づき【不登校児童生徒の数/児童生徒数】を百分率(小数点第3位を四捨五入)で表記したもの。</p>
-------------------	--

目標値設定の考え方	<p>A) 町費の補助教員や支援員・介助員の拡充、指導主事の設置などを実施しており、現状でも他団体と比較して学力水準が高いことから、成果を今以上に上昇させるためにはより一層の努力を要する。</p> <p>B) 家で過ごす子どもが多い近年では、体力づくりに関心のある家庭と、そうではない家庭の二極化が進んでいる。学校での取り組みを強化するなど、全体的な体力向上を図り、平均値を上回ることを目指す。スクールバスの利用に伴い、子ども達の体力の低下が懸念される。</p> <p>C) 不登校児童生徒は、何かしらの支援が必要な子どもである傾向が見られる。分母となる児童生徒数は益々減少傾向にあるが、対象となる児童生徒の割合が増えており、目標達成は非常に難しい状況であると言える。町の適応指導教室や県等の関係機関と連携して、不登校児童生徒数の割合を1%以下とすることを目標とする。</p>
-----------	--

施策のための目的・役割分担	1. 町民(事業所、地域、団体)の役割	2. 行政(町、県、国)の役割
	<p><家庭・保護者></p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭では子どもたちの心身の健康を育み、基本的な生活習慣や善悪の判断等規範意識の基礎を作る。 ・保護者としての自覚を持ち、社会的な義務を果たす。 <p><地域住民></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「地域の子どもは地域で育てる」という意識を持ち、子どもたちが安心して活動できる地域づくりを進める。 ・地域の人材として学校現場へ積極的に関わるなど、教育活動へ協力する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教育の基本方針を策定する。 ・児童生徒が安心して学習できる安全な環境をつくる。 ・教員の資質の向上を図る。 ・小中学校統合推進計画に基づき、統合中学校の計画的な整備を行う。 ・ユネスコエコパーク登録により、本町の自然や文化など多くの魅力を見つめ直し、持続可能な開発のための教育の学習を図るため、管内小中学校のユネスコスクールへの登録加盟・活動を支援する。

施策を取り巻く状況	1. 施策を取り巻く状況(対象や法令等)は今後どのように変化するか?	2. 施策に対して、住民や議会からどんな意見や要望が寄せられているか?
	<ul style="list-style-type: none"> ・少子化により、児童・生徒が更に減少することが見込まれ、それに伴い集団学習や集団活動の実施に制約が生じてきている。 ・2018年度より小学校、2019年度より中学校で特別な教科「道徳」が始まり、2020年度に小学校3・4年生は外国語活動、小学校5・6年生では英語が教科化され、時間の確保や指導体制の整備が急務となる。 ・校舎等の老朽化により、修繕、大規模改造等が必要である。 ・地球温暖化による異常気象(高温・集中豪雨)や通学時等の予測不能な事件・事故が多発している。 ・GIGAスクール構想に基づく、ICT機器を活用した授業展開が進む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・不登校の児童生徒数は、子ども達の減少とは対照的に増加傾向にあり、早期対応等の取り組みが求められている。 ・特別支援教育の対象児童生徒は増加しており、意見や要望は多岐にわたっているため、細かな対応が必要とされている。 ・少子化に関連し、部活動等の課外活動も含めた様々な場面において、学校の教育環境整備が求められている。 ・登下校の安全確保、点検、見守りの強化等が求められている。 ・GIGAスクール構想に基づく、1人1台端末などハード面の整備とともに、端末を活用した授業内容の充実や家庭学習への活用などのソフト面の整備について、議会の一般質問などで取り上げられている。

施策	20	学校教育の充実	主管課	名称	学校教育課
				課長	高橋 康之

施策の成果水準の分析と背景・要因の考察	実績比較		背景・要因
	① 時系列比較	<input type="checkbox"/> かなり向上した。 <input checked="" type="checkbox"/> どちらかといえば向上した。 <input type="checkbox"/> ほとんど変わらない。(横ばい状態) <input type="checkbox"/> どちらかといえば低下した。 <input type="checkbox"/> かなり低下した。	<p>①学力テストの結果で、学習到達度5段階中3以上(概ね学習内容を理解している)の割合は、小学生が77.3%、中学生が80.5%(前年75.3%、79.3%)であり、昨年度と比較して、小学生が2.0ポイントの上昇、中学生は1.2ポイントの上昇という結果であった。</p> <p>②体力テストは、新型コロナウイルス感染症の影響で実施が見送られたため同条件での比較が困難。一昨年の実績は、小学生が54.5ポイント(男子55.1、女子53.9)で中学生は50.4ポイント(男子48.3、女子52.4)で結果となった。それぞれ前年度から上昇しているが、緊急事態宣言等による学校長期休業などの影響により、児童生徒の体力面の低下が懸念される。</p> <p>③不登校児童生徒(30日以上欠席)の数は、17人(前年14人)であり昨年度より3名増加した。割合は1.70(前年1.58)と0.12ポイント増加した。</p>
		② 他団体との比較	<input type="checkbox"/> かなり高い水準である。 <input type="checkbox"/> どちらかといえば高い水準である。 <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ同水準である。 <input type="checkbox"/> どちらかといえば低い水準である。 <input type="checkbox"/> かなり低い水準である。
③ 目標の達成状況	<input type="checkbox"/> 目標値を大きく上回った。 <input type="checkbox"/> 目標値を多少上回った。 <input type="checkbox"/> ほぼ目標値どおりの成果であった。 <input checked="" type="checkbox"/> 目標値を多少下回った。 <input type="checkbox"/> 目標値を大きく下回った。		<p>①学力テストの結果は、小学生・中学生ともに目標値を下回った。</p> <p>②体力テストは、新型コロナウイルス感染症の影響で実施が見送られたため比較が困難。</p> <p>③不登校児童生徒(30日以上欠席)の数の割合は1.70%と、目標値1.00%を0.70ポイント上回るため、目標を下回った。</p>

基本事業の成果指標	基本事業名		成果指標名	単位	区分	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	
	1	教育水準の向上	A	確かな学力を身につけることができた児童の割合	%	実績値	73.0	91.9	90.4	86.1	90.6		
				目標値		73.5	74.0	74.5	75.0	75.5	76.0		
B		授業で学習したことが身についた生徒の割合	実績値		80.0	88.6	83.4	85.1	90.1				
			目標値			81.0	82.0	83.0	84.0	85.0	86.0		
2	教育環境の整備	A	タブレット型端末機器の環境整備の割合	%	実績値	実績なし	0.0	0.0	0.0	100.0			
			目標値			0.0	0.0	10.0	30.0	50.0	70.0		
	B	小中学校の洋式トイレの割合	実績値		50.9	55.9	59.0	60.0	60.0				
			目標値			55.0	60.0	65.0	70.0	75.0	80.0		
3	A		実績値										
			目標値										
	B		実績値										
			目標値										
4	A		実績値										
			目標値										
	B		実績値										
			目標値										

今後の課題と取り組み(案)	基本事業名	今後の課題	今後の取り組み(案)	
	1	教育水準の向上	<p>①早期に適正規模を目的とした環境整備に着手し、公平で効率的な教育環境を整備して教育水準の向上を図る。</p> <p>②学習指導要領の改正に伴い、指導方法など共通理解を浸透し、質の高い教育を提供する必要がある。</p> <p>③きめ細かな教育を実践するため、特別支援教育に携わる補助教員兼支援員・介助員等の人材確保する。</p> <p>④英語教育の充実を図る。</p> <p>⑤みなかみユネスコエコパークの理解を深める。</p> <p>⑥体力向上及び肥満対策を検討していく必要がある。</p> <p>⑦不登校児童・生徒への支援と未然防止対策を講じる必要がある。</p> <p>⑧ICTを活用した学習をさらにすすめる必要がある。</p>	<p>①みなかみ町立小中学校統合推進計画に基づき、着実に教育環境整備を行い、学校経営、学習指導の充実を図る。また、統合中学校の令和4年度開校に向けて、環境整備を計画的に進める。</p> <p>②学習指導要領の改訂に際し、関係機関等と連携し授業研究等を行うなど、教員の資質向上に努める。</p> <p>③教職員等の資格保有者を積極的に活用する。</p> <p>④英語検定補助を拡充していく。</p> <p>⑤環境教育の継続拡充を図るとともに、ユネスコスクールの活動を支援していく。</p> <p>⑥学校へ運動量確保の働きかけを行うとともに、子育て健康課と連携した肥満解消の啓発活動を行っていく。</p> <p>⑦適応指導教室(リエントリールーム)の活用、スクールカウンセラーの活用、不登校対策委員会における情報の共有化など、学校と家庭と教育委員会の連携を図り、不登校傾向の児童・生徒への早期対応を図っていく。</p> <p>⑧ICTを組み合わせた「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図るための授業づくりを支援する。</p>
			2	教育環境の整備

20_学校教育の充実

令和 2 年 8 月 21 日作成 (令和 3 年 6 月 18 日更新)

事務事業	000001	教育委員会運営事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	842,162 円						
施策体系	施策	20	学校教育の充実			・みなかみ町の教育行政や学校運営をつかさどる行政委員会	なし	事業実績							
	基本事業	01	教育水準の向上					教育委員会・教育委員会協議会・総合教育会議開催回数							
根拠	無	組織	学校教育	課	学校教育	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策							
事業期間	継続事業 17 ~ 年間		会計	1	款	10	項	1	目	1	委員会に現場の声を反映するために、住民の意向を把握することが重要と考える。そのため学校を訪問したり、PTAや学校関係以外の団体等とも意見交換が必要となる。	なし	令和元年度	令和2年度	単位
													7・5・2	7・1・1	回

令和 2 年 8 月 11 日作成 (令和 3 年 6 月 23 日更新)

事務事業	000002	事務局一般管理事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	10,853,589 円						
施策体系	施策	20	学校教育の充実			教育委員会事務局業務を遂行するために必要な経費について、的確に管理し、円滑に業務が行われるようする。	-	事業実績							
	基本事業	01	教育水準の向上					決算額							
根拠	無	組織	学校教育	課	学校教育	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策							
事業期間	継続事業 H 17 ~ 年間		会計	1	款	10	項	1	目	2	課題なし	-	令和元年度	令和2年度	単位
													3,070	10,854	千円

令和 2 年 8 月 21 日作成 (令和 3 年 6 月 25 日更新)

事務事業	000003	小中学校教育研究会(三国会)事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	174,408 円						
施策体系	施策	20	学校教育の充実			館内の常勤の教職員を持って組織し、みなかみ町の教育の振興を図るため、研究、調査、講習等に関わる事業を行う。	町内水泳大会が郡内水泳大会へ変更、スキー大会を町スキー協会へ移管した。	事業実績							
	基本事業	01	教育水準の向上					学校数(小・中)							
根拠	無	組織	学校教育	課	学校教育	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策							
事業期間	継続事業 H 17 ~ 年間		会計	1	款	10	項	1	目	2	多忙化により、活動に費やす時間を確保することが難しくなってきた。	限られた時間の中で有効な研究・調査を継続して実施していく。	令和元年度	令和2年度	単位
													6・4	6・4	校

令和 2 年 8 月 11 日作成 (令和 3 年 6 月 23 日更新)

事務事業	000007	学校経営研究・研修事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	113,690 円						
施策体系	施策	20	学校教育の充実			群馬県小学校長会・群馬県中学校長会・群馬県公立学校教頭会等の市町村負担金	-	事業実績							
	基本事業	01	教育水準の向上					学校数(小・中)							
根拠	無	組織	学校教育	課	学校教育	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策							
事業期間	継続事業 H 17 ~ 年間		会計	1	款	10	項	1	目	2	課題なし	-	令和元年度	令和2年度	単位
													6・4	6・4	校

20_学校教育の充実

令和 2 年 8 月 11 日作成 (令和 3 年 6 月 23 日更新)

事務事業	000008	学校教育研究・研修事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	1,764,668 円	
施策体系	施策	20	学校教育の充実		群馬県小学校中学校教育研究会、利根郡へき地教育センター、利根郡小中学校教育研究会等の市町村負担金	-		事業実績		
	基本事業	01	教育水準の向上					学校数(小・中)		
根拠	無	組織	学校教育	課	学校教育	係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策	
事業期間	継続事業 H 17 ~ 年間		会計	1	款	10	項	1	目	2
								令和元年度	令和2年度	単位
								6・4	6・4	校

令和 2 年 8 月 11 日作成 (令和 3 年 6 月 23 日更新)

事務事業	000009	教育補助員事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	151,364 円	
施策体系	施策	20	学校教育の充実		支援が必要な児童生徒に対し、町費負担の補助教員・介助員を配置する。	-	各学校より提出された要望書により聞き取り調査を行い、必要と判断した学校へ配置を行った。	事業実績		
	基本事業	01	教育水準の向上					補助教員数・介助員数		
根拠	無	組織	学校教育	課	学校教育	係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策	
事業期間	継続事業 H 17 ~ 年間		会計	1	款	10	項	1	目	2
								令和元年度	令和2年度	単位
								8・4	8・4	人

令和 2 年 8 月 11 日作成 (令和 3 年 6 月 23 日更新)

事務事業	000010	外国語指導助手(ALT)事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	23,858,063 円	
施策体系	施策	20	学校教育の充実		児童生徒が外国語や異文化を理解し、外国人と積極的にコミュニケーションを図れるようになることを目的に、4名のALTを配置し、チームティーチングによる英語指導を行う。	-	連絡など、町教委担当から直接ALTへするのではなく、各学校の英語教諭等を通して連絡するようにしたこと、町教委、学校、ALTで情報の共有ができた。	事業実績		
	基本事業	01	教育水準の向上					学校訪問回数(平均)・ALT人数		
根拠	無	組織	学校教育	課	学校教育	係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策	
事業期間	継続事業 H 17 ~ 年間		会計	1	款	10	項	1	目	2
								令和元年度	令和2年度	単位
								小59中134 4人	小59中134 4人	回・人

令和 2 年 8 月 21 日作成 (令和 3 年 6 月 24 日更新)

事務事業	000014	特別支援学級就学援助事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	388,343 円	
施策体系	施策	20	学校教育の充実		特別支援学級に通う児童生徒の保護者に対し、就学に必要な経費の一部を補助する。	-	なし	事業実績		
	基本事業	01	教育水準の向上					受給者数(小学校/中学校)		
根拠	無	組織	学校教育	課	学校教育	係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策	
事業期間	継続事業 H 17 ~ 年間		会計	1	款	10	項	2	目	1
								令和元年度	令和2年度	単位
								小14/中4	小15/中4	人

20_学校教育の充実

令和 2 年 8 月 21 日作成 (令和 3 年 6 月 23 日更新)

事務事業	000015	文化活動派遣費補助事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	0 円						
施策体系	施策	20	学校教育の充実			音楽祭、コンクール、音楽研究大会、社会科見学等の小中学校における文化活動を対象にバスの借上や移動費補助を行う	なし。	事業実績							
	基本事業	01	教育水準の向上					補助件数							
根拠	無	組織	学校教育	課	学校教育	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策							
事業期間	継続事業 H 17 ~ 年間		会計	1	款	10	項	1	目	2	補助制度活用の実績が少ない。	管内の小中学校に周知を継続していく。	令和元年度	令和2年度	単位
												1	0	件	

令和 2 年 8 月 21 日作成 (令和 3 年 6 月 23 日更新)

事務事業	000016	運動選手派遣費補助事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	286,137 円						
施策体系	施策	20	学校教育の充実			小中学校の運動大会(県大会等)出場に関する派遣費補助を行う。補助金申請事務、補助金の支払い、大会成績の広報などを行う。	なし。	事業実績							
	基本事業	01	教育水準の向上					補助件数							
根拠	無	組織	学校教育	課	学校教育	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策							
事業期間	継続事業 H 17 ~ 年間		会計	1	款	10	項	1	目	2	出場者の有無、大会会場の遠近、個人・団体などの区分により必要金額が異なるため、余裕を持った予算措置が必要となる。	継続。	令和元年度	令和2年度	単位
												13	3	件	

令和 2 年 8 月 11 日作成 (令和 3 年 6 月 23 日更新)

事務事業	000017	中学生海外派遣事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	0 円						
施策体系	施策	20	学校教育の充実			本町の中学生を対象に、海外の人々との交流や異文化体験を通じ、グローバル社会で生きる力の育成、友好都市との友好親善、国際理解力を深める。	-	事業実績							
	基本事業	01	教育水準の向上					派遣事業参加生徒							
根拠	無	組織	学校教育	課	学校教育	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策							
事業期間	継続事業 H 21 ~ 年間		会計	1	款	10	項	1	目	2	①事前学習会の内容の充実を図り、各学校間の連携を図る。②派遣行程の充実を図る。③派遣者数の増(多くの中学生に海外を体験させる)	推進委員会で、現状2つある事業の見直しを行うこととなった。	令和元年度	令和2年度	単位
												タイ・カンボジア・林38(台南市)	休止	人	

令和 2 年 8 月 12 日作成 (令和 3 年 6 月 24 日更新)

事務事業	000018	奄美大島青少年交流事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	0 円						
施策体系	施策	20	学校教育の充実			奄美市笠利町の児童とみなかみ町の児童が、夏・冬相互に各々の土地を訪れ、風土の違いを肌で実感しながら交流を図ることで、青少年の健全育成を図る。	コロナの影響により事業が中止となった。	事業実績							
	基本事業	01	教育水準の向上					応募者数/参加者の数							
根拠	無	組織	生涯学習	課	生涯学習	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策							
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	10	項	5	目	1	参加児童の男女の比率、参加人数の調整が難しくなっている。	ホームステイが中心の事業のため、コロナウイルス感染症が収束しないと事業実施は難しい。	令和元年度	令和2年度	単位
												24/16	0	人	

20_学校教育の充実

令和 2 年 8 月 11 日作成 (令和 3 年 6 月 25 日更新)

事務事業	000024	高等学校総務費負担事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	18,000 円					
施策体系	施策	20	学校教育の充実			定時制教育への市町村負担金。	なし	事業実績						
	基本事業	01	教育水準の向上					沼田高校定時制生徒数						
根拠	無	組織	学校教育	課	学校教育	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策						
事業期間	継続事業 H 17 ~ 年間		会計	1	款	10	項	4	目	1	令和元年度	令和2年度	単位	
課題なし						なし						14	8	人

令和 2 年 8 月 14 日作成 (令和 3 年 6 月 22 日更新)

事務事業	000026	教職員労働安全衛生管理事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	17,292 円					
施策体系	施策	20	学校教育の充実			長時間労働者に対する医師の面接指導と、全教職員を対象としたストレスチェックの実施。	毎月、教職員時間外勤務状況を把握し医師の面接体制を整備したが利用の実績なし。ストレスチェック事業の受検者は昨年度より増えて161人が受検した。	事業実績						
	基本事業	01	教育水準の向上					面接指導/ストレスチェックの受検者数						
根拠	無	組織	学校教育	課	学校教育	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策						
事業期間	継続事業 H 30 ~ 年間		会計	1	款	10	項	1	目	2	令和元年度	令和2年度	単位	
根本的な問題である教職員の多忙化を解消できるよう、業務の削減や見直しを行う必要がある。						学校に対する依頼事項を整理し見直しを図る。 毎月、在校等時間記録表を提出してもらい勤務時間の把握を行う。						150	161	人

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 23 日更新)

事務事業	000027	英語検定料補助事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	236,900 円					
施策体系	施策	20	学校教育の充実			実用英語技能検定の検定料を補助することで、児童生徒の英語力及び英語学習意欲の向上を図る。	課題なし。	事業実績						
	基本事業	01	教育水準の向上					補助金申請者数・合格者数						
根拠	無	組織	学校教育	課	学校教育	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策						
事業期間	継続事業 H 31 ~ 年間		会計	1	款	10	項	1	目	2	令和元年度	令和2年度	単位	
課題なし						令和元年度に制度化されたばかりであり、現状のまま継続する。						124	129	人

令和 2 年 8 月 5 日作成 (令和 3 年 6 月 8 日更新)

事務事業	000028	ユネスコスクール活動推進事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	0 円					
施策体系	施策	20	学校教育の充実			町がユネスコエコパークの登録されたことに関連し、町内の学校がユネスコスクールに加盟し、国際交流活動やESDを推進する。	令和2年6月にユネスコスクールの加盟方法について、見直しが行われることとなり、令和3年5月によりやく再開となったため、加盟進捗状況は前年度と変わっていない。	事業実績						
	基本事業	01	教育水準の向上					認定学校数						
根拠	無	組織	学校教育	課	学校教育	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策						
事業期間	期間限定 H 29 ~ 年間		会計	1	款	10	項	1	目	2	令和元年度	令和2年度	単位	
ユネスコスクールに認定された場合のメリットの少なさ。						加盟申請中の学校が加盟登録の認証を得られるように、引き続き事務のサポート体制を継続する。						0	0	校

20_学校教育の充実

令和 2 年 8 月 21 日作成 (令和 3 年 6 月 25 日更新)

事務事業	000030	教育支援推進事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	1,444,693 円				
施策体系	施策	20	学校教育の充実			幼児・児童・生徒の就学に係る相談や助言、支援を行う。また、特別支援教育の充実を図るため、調査や研究、講演会など開催する。	乳幼児期については保健師と、その後は、こども園、小中学校と連携し、早期より支援の必要な児童生徒を把握し、必要な時に必要な支援を行う。	事業実績					
	基本事業	01	教育水準の向上					②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	教育支援委員会審議対象者数 (新就学児童/就学児童生徒)			
根拠	有	組織	学校教育	課	学校教育	係	少子化に反して、支援を必要とする幼児や児童生徒は年々増加しており、支援を行える人材を育成して行く必要に迫られている。	関係機関とより親密な連携を図り、支援を必要とする児童生徒の援助を行う。	令和元年度	令和2年度	単位		
事業期間	新規事業	年間	会計	1	款	10			項	1	目	2	0

令和 2 年 8 月 11 日作成 (令和 3 年 6 月 22 日更新)

事務事業	000001	小学校運営事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	79,064,389 円				
施策体系	施策	20	学校教育の充実			学校教育充実のための学校運営事業。	各学校から予算ヒアリングを行い、公平性を確保しつつ、経費削減を行った	事業実績					
	基本事業	02	教育環境の整備					②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	学校数			
根拠	無	組織	学校教育	課	小・中学校事務	係	各校への予算の公平性確保。	学校統合を見据えながら、引き続き適正な予算措置が必要	令和元年度	令和2年度	単位		
事業期間	継続事業	年間	会計	1	款	10			項	2	目	2	6

令和 2 年 8 月 11 日作成 (令和 3 年 6 月 22 日更新)

事務事業	000002	中学校運営事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	37,496,698 円				
施策体系	施策	20	学校教育の充実			学校教育充実のための学校運営事業。	各学校から予算ヒアリングを行い、公平性を確保しつつ、経費削減を行った	事業実績					
	基本事業	02	教育環境の整備					②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	学校数			
根拠	無	組織	学校教育	課	小・中学校事務	係	各学校への予算の公平性確保。	学校統合を見据えながら、引き続き適正な予算措置が必要	令和元年度	令和2年度	単位		
事業期間	継続事業	年間	会計	1	款	10			項	3	目	2	4

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 28 日更新)

事務事業	000003	月夜野給食センター管理運営事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	162,931,748 円				
施策体系	施策	20	学校教育の充実			小中学校等への給食提供により、子供たちの心と体を健やかに育み生きていく力をつける。また、正しい食習慣や、健康管理、給食活動を通じて食育の推進を図る。	厨房機器の状況把握を行い、使用頻度・劣化状況に応じて計画的に改善を行った。	事業実績					
	基本事業	02	教育環境の整備					②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	1日あたり調理食数			
根拠	無	組織	学校教育	課	学校教育	係	調理機器の老朽化に伴い故障・修理が増えている。(平成16年移設稼働)	厨房設備及び建築設備の点検を定期的に行い、十分な給食が提供できるよう維持管理計画を作成する。	令和元年度	令和2年度	単位		
事業期間	継続事業	年間	会計	1	款	10			項	7	目	1	883

20_学校教育の充実

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 28 日更新)

事務事業	000004	新治給食センター管理運営事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	60,228,681 円				
施策体系	施策	20	学校教育の充実			小中学校等への給食提供により、子供たちの心と体を健やかに育み生きていく力をつける。また、正しい食習慣や、健康管理、給食活動を通じて食育の推進を図る。	厨房機器の状況把握行い、使用頻度・劣化状況に応じて計画的に改善を行った。	事業実績					
	基本事業	02	教育環境の整備					②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	1日あたり調理食数			
根拠	無	組織	学校教育	課	学校教育	係	調理機器・施設の老朽化(平成15年施設稼働時より使用している調理機器が耐用年数を過ぎ、故障修理が増えている。)	厨房設備及び建築設備の点検を定期的に行い、十分な給食が提供できるよう維持管理計画を作成する。	令和元年度	令和2年度	単位		
事業期間	継続事業 H 17 ~ 年間		会計	1	款	10			項	7	目	1	381

令和 2 年 8 月 5 日作成 (令和 3 年 6 月 8 日更新)

事務事業	000006	藤原小中学校教職員住宅管理運営事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	415,406 円				
施策体系	施策	20	学校教育の充実			へき地の学校に赴任する教職員の通勤負担を解消するため、入居希望教職員の入退去の管理及び住宅施設の維持管理を行う。	特になし	事業実績					
	基本事業	02	教育環境の整備					②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	入居者数			
根拠	無	組織	学校教育	課	学校教育	係	経過年数により、老朽化が進んでいる。屋根の塗装が劣化しているため、数年後には塗り替えが必要となる可能性あり。	引き続き塗装等の検討も行うが、町営住宅と合わせて施設統廃合などの検討を行いたい。	令和元年度	令和2年度	単位		
事業期間	継続事業 H 2 ~ 年間		会計	1	款	10			項	1	目	2	3

令和 2 年 8 月 11 日作成 (令和 3 年 6 月 25 日更新)

事務事業	000007	小・中学校施設維持管理事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	4,688,463 円				
施策体系	施策	20	学校教育の充実			学校では対応が出来ない老朽、破損等に伴う修繕を事務局が主体となって行う。基準として請書、契約書が必要となる高額な修繕を行う。	なし	事業実績					
	基本事業	02	教育環境の整備					②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	全体の修繕等件数			
根拠	無	組織	学校教育	課	学校教育	係	今後、施設が老朽化していくに修繕必要箇所が増えるものと見込まれる。	軽微な修繕は直営等で対応する。	令和元年度	令和2年度	単位		
事業期間	継続事業 H 17 ~ 年間		会計	1	款	10			項	1	目	2	44

令和 2 年 8 月 21 日作成 (令和 3 年 6 月 24 日更新)

事務事業	000008	要保護・準要保護児童生徒就学援助費支給事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	1,815,180 円				
施策体系	施策	20	学校教育の充実			経済的な理由によって就学が困難な児童生徒について、学用品費・給食費など学校にかかる費用の一部を援助する。	なし	事業実績					
	基本事業	02	教育環境の整備					②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	受給者数(小学校/中学校)			
根拠	有	組織	学校教育	課	学校教育	係	新入学学用品費(入学前支給)の支給後の返還についての周知が必要である。	保護者への周知。	令和元年度	令和2年度	単位		
事業期間	継続事業 H 17 ~ 年間		会計	1	款	10			項	2	目	1	小22/中12

20_学校教育の充実

令和 2 年 8 月 21 日作成 (令和 3 年 6 月 23 日更新)

事務事業	000009	地域学校保健委員会事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	33,000 円		
施策体系	施策	20	学校教育の充実		児童生徒の体と心がバランスよく成長していくために、学校と家庭、地域の役割と連携の在り方を探る。そのため、各学校の養護教諭等を中心に、研修や情報交換を行う町学校保健委員会を設置する。		事業実績			
	基本事業	02	教育環境の整備				児童数・生徒数			
根拠	無	組織	学校教育	課	学校教育	係	令和元年度	令和2年度	単位	
事業期間	継続事業 H 17 ~ 年間		会計	1 款	10 項	1 目	2	645・368	637・361	人
課題なし						②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策			

令和 2 年 8 月 21 日作成 (令和 3 年 6 月 24 日更新)

事務事業	000010	児童生徒災害共済保険加入事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	928,575 円		
施策体系	施策	20	学校教育の充実		学校の管理下における児童生徒等の災害共済給付を行う。	課題なし	事業実績			
	基本事業	02	教育環境の整備				給付件数(小学生/中学生)			
根拠	無	組織	学校教育	課	学校教育	係	令和元年度	令和2年度	単位	
事業期間	継続事業 H 17 ~ 年間		会計	1 款	10 項	2 目	1	小35/中38	小34/中35	件
課題なし						②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策			

令和 2 年 8 月 21 日作成 (令和 3 年 6 月 24 日更新)

事務事業	000011	児童生徒等健康保持増進事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	4,647,881 円		
施策体系	施策	20	学校教育の充実		学校保健安全法により児童生徒及び教職員の健康診断を行い、心身の健康保持増進を図る。	課題なし	事業実績			
	基本事業	02	教育環境の整備				受診児童生徒数・受診教職員数			
根拠	無	組織	学校教育	課	学校教育	係	令和元年度	令和2年度	単位	
事業期間	継続事業 H 17 ~ 年間		会計	1 款	10 項	1 目	2	1008・44	987・57	人
課題なし						②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策			

令和 2 年 8 月 21 日作成 (令和 3 年 6 月 23 日更新)

事務事業	000012	児童生徒非行防止・健全育成事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	28,500 円		
施策体系	施策	20	学校教育の充実		利根沼田地区学校警察連絡協議会の市町村負担金。		事業実績			
	基本事業	02	教育環境の整備				児童数・生徒数			
根拠	無	組織	学校教育	課	学校教育	係	令和元年度	令和2年度	単位	
事業期間	継続事業 H 17 ~ 年間		会計	1 款	10 項	1 目	2	645・368	637・361	人
課題なし						②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策			

20_学校教育の充実

令和 2 年 8 月 11 日作成 (令和 3 年 6 月 25 日更新)

事務事業	000013	有害サイトアクセス制限事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	777,600 円				
施策体系	施策	20	学校教育の充実			小中学校の児童生徒が使用しているインターネット環境において、不適切な情報にアクセスできないよう監視やアクセス制限をする。	なし	事業実績					
	基本事業	02	教育環境の整備					不適切なホームページにアクセスした回数(報告数)					
根拠		無	組織	学校教育	課	学校教育	係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策			
事業期間	継続事業		会計	1	款	10	項	1	目	2	令和元年度	令和2年度	単位
H 17 ~ 年間											0	0	回
現状どおり、有害情報へのアクセス制限は必要である。費用の圧縮が可能か検討する。						GIGAスクール構想によるNW環境整備により監視方法が変更になる。							

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 23 日更新)

事務事業	000014	遠距離通学費助成事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	2,154,100 円				
施策体系	施策	20	学校教育の充実			遠距離通学する児童・生徒の保護者の負担を軽減するために、通学費の全部又は一部を補助する。(居住地⇄学校、小学生は4キロ以上、中学生は6キロ以上が対象)	なし。	事業実績					
	基本事業	02	教育環境の整備					遠距離通学児童・生徒数					
根拠		無	組織	学校教育	課	学校教育	係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策			
事業期間	継続事業		会計	1	款	10	項	1	目	2	令和元年度	令和2年度	単位
H 17 ~ 年間											33	29	人
今後、小中学校統合推進によるスクールバス利用への移行等により、補助金交付要綱の見直しを検討する必要がある。						継続。							

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 23 日更新)

事務事業	000015	スクールバス管理運営事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	56,394,787 円				
施策体系	施策	20	学校教育の充実			主にみなかみ町の小中学校の児童・生徒の通学に利用するバスの運転業務を効果的に運営する。	なし。	事業実績					
	基本事業	02	教育環境の整備					バス利用者数					
根拠		無	組織	学校教育	課	学校教育	係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策			
事業期間	継続事業		会計	1	款	10	項	1	目	2	令和元年度	令和2年度	単位
H 17 ~ 年間											251	272	人
受託者の業務精度の向上及び同業他社との競争を取り入れる。また担当職員の指導の厳格化と業務効率の新たな手段等の可能性の追求をしていく。						引き続き、業務効率の新たな手段等の可能性を追求していく。							

令和 2 年 8 月 11 日作成 (令和 3 年 6 月 25 日更新)

事務事業	000017	地域子ども安心安全・育成協議会活動支援事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	242,000 円				
施策体系	施策	20	学校教育の充実			児童生徒の安全安心な通学を維持するため、地域全体で協力して見守る活動を行う。	通学路マップ、年間・月間行事予定表などを地域に配布するなど安心安全な通学を確保するため、協議会で検討を継続する。防犯ブザー・熊よけの鈴の配布。	事業実績					
	基本事業	02	教育環境の整備					見守り員、ボランティア人数・110番の家					
根拠		無	組織	学校教育	課	学校教育	係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策			
事業期間	継続事業		会計	1	款	10	項	1	目	2	令和元年度	令和2年度	単位
H 24 ~ 年間											49・76	49・76	人
全国的に登下校時に犯罪等被害にあうケースが多い。地域ごとに取り組みに差があり、各学校及び各地域で一定以上の見守り体制等を構築できていない。						協力できる人から、少しずつお願いするなど学校や地域との連携を図る。							

20_学校教育の充実

令和 2 年 8 月 21 日作成 (令和 3 年 6 月 25 日更新)

事務事業	000019	利根沼田学校組合(利根商)運営費負担事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	1,917,800 円						
施策体系	施策	20	学校教育の充実			利根沼田学校組合立利根商業高等学校運営費負担金	なし	事業実績							
	基本事業	02	教育環境の整備					みなかみ町在住生徒数							
根拠	無	組織	学校教育	課	学校教育	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策							
事業期間	継続事業 H 17 ~ 年間		会計	1	款	10	項	4	目	1	課題なし	なし	令和元年度	令和2年度	単位
												151	158	人	

令和 2 年 8 月 11 日作成 (令和 3 年 6 月 25 日更新)

事務事業	000022	小・中学校施設設備の整備充実事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	1,100,000 円						
施策体系	施策	20	学校教育の充実			当事業は破損・劣化箇所を修繕し、児童・生徒・教職員が安全に利用できる施設とするものである。前年度中に把握できる比較的中規模以上の工事等を行う事業である。	新治小防球ネット改善	事業実績							
	基本事業	02	教育環境の整備					学校の学習環境維持改善のための工事件数							
根拠	有	組織	学校教育	課	学校教育	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策							
事業期間	継続事業 H 26 ~ 年間		会計	1	款	10	項	1	目	2	管内小・中学校施設において破損・劣化・消耗等により修繕が必要な箇所が多い。今後、施設が老朽化していくに連れ修繕必要箇所が増えるものと見込まれる。	新治小プール改修工事(2カ年計画)	令和元年度	令和2年度	単位
												3	1	件	

令和 2 年 7 月 27 日作成 (令和 3 年 6 月 8 日更新)

事務事業	000023	利根沼田学校組合(利根商)地方交付税交付事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	414,439,000 円						
施策体系	施策	20	学校教育の充実			利根沼田学校組合がある本町が、普通交付税の高等学校費算入分の全額を収入し、負担金として支出する。H28年度より特別交付税(寄宿舎、非常勤職員公務災害)分追加。	-	事業実績							
	基本事業	02	教育環境の整備					普通交付税交付額 特別交付税交付額							
根拠	有	組織	総合戦略	課	財政・契約	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策							
事業期間	継続事業 H - ~ 年間		会計	1	款	10	項	4	目	1	課題なし	-	令和元年度	令和2年度	単位
												360,133 31,993	373,929 40,510	千円	

令和 2 年 8 月 11 日作成 (令和 3 年 6 月 25 日更新)

事務事業	000027	校務支援システム導入・運営事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	6,003,030 円						
施策体系	施策	20	学校教育の充実			学校事務等にかかる校務のシステム化を図る事業。統合型校務支援システムの導入により、教員の事務負担の軽減等によって教育の充実を図る。	学校の業務改善、教員の多忙化解消等のため、導入費用を縮減するよう利根郡1町3村で統合型校務支援システムを導入し、運用している。	事業実績							
	基本事業	02	教育環境の整備					利根郡共同利用による統合型校務支援システムを利用する学校数							
根拠	無	組織	学校教育	課	学校教育	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策							
事業期間	新規事業 H 31 ~ 年間		会計	1	款	10	項	1	目	2	システムの導入費用及び使用料は多額の費用が必要となる。	システムを活用した業務の運用郡内での継続協議 将来的な沼田市(群馬県)との連携	令和元年度	令和2年度	単位
												10/18	10/18	校	

20_学校教育の充実

令和 2 年 8 月 12 日作成 (令和 3 年 6 月 22 日更新)

事務事業	000028	小中学校統合推進事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	202,902,337 円	
施策体系	施策	20	学校教育の充実		小中学校統合推進計画に基づき、中学校統合に伴う施設整備やスクールバスの購入を行う。また、月夜野地区の小学校は、統合小学校を新築する敷地を検討しながら統合を進める。	小中学校統合推進計画に基づき、中学校統合に伴う改修工事を実施した。中学校統合準備委員会及び各部会を開催し統合に向けた教育環境の整備について協議した。	事業実績			
	基本事業	02	教育環境の整備				下記の開催回数 中学校統合準備委員会／部会			
根拠	無	組織	学校教育	課	教育環境対策	係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策	
事業期間	期間限定	年間	会計	1	款	10	項	1	目	2
	R	元	～	年間						
						中学校の統合先である月夜野中学校は経年劣化による老朽化が進み、改修を要する箇所が多い。月夜野地区の小学校についても老朽化が進んでおり、早期の対応が必要である。		令和元年度	令和2年度	単位
						予定している中学校の改修工事を完了させる。月夜野地区統合小学校適地については、適地検討委員会を設立し令和3年度に統合小学校の適地を決定する。		2/16	0	回

令和 2 年 8 月 11 日作成 (令和 3 年 6 月 25 日更新)

事務事業	000032	学校情報通信ネットワーク環境施設整備事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	50,798,946 円	
施策体系	施策	20	学校教育の充実		国のGIGAスクール構想に基づき、教育におけるICTを基盤とした先端技術等の効果的な活用を図るため、学校内の高速通信ネットワークを整備するもの。	学校統合等を踏まえた多重投資の回避を念頭に整備を実施。学校統合で使用しない学校は、現行の無線LAN環境をベースにした高速化への対応を実施	事業実績			
	基本事業	02	教育環境の整備				円滑な授業実施のため、教育用高速通信環境が整った学校数			
根拠	有	組織	学校教育	課	学校教育	係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策	
事業期間	期間限定	年間	会計	1	款	10	項	1	目	2
	R	1	～	年間						
						工事等(調達を含めた)整備の方法		令和元年度	令和2年度	単位
						今後5G環境へ移行していく中で、通信量の増加を回避する方を継続的に検討する。		0	10	校

令和 2 年 8 月 11 日作成 (令和 3 年 6 月 25 日更新)

事務事業	000033	公立学校情報機器整備事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	83,619,492 円	
施策体系	施策	20	学校教育の充実		国のGIGAスクール構想に基づき、児童生徒1人1台端末を整備するもの。国が1台あたり45千円を上限に補助制度を創設予定である。	県の共同調達に参加、スケールメリットを活かした金額で契約することができた。GIGAスクールサポーターの活用など現場の負担軽減に配慮した。	事業実績			
	基本事業	02	教育環境の整備				1人1台端末を利用する児童生徒数			
根拠	有	組織	学校教育	課	学校教育	係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策	
事業期間	期間限定	年間	会計	1	款	10	項	1	目	2
	R	1	～	年間						
						機種等の選定、調達方法、学校現場での有効的な活用。		令和元年度	令和2年度	単位
						「個別最適な学び」や「協働的な学び」を実現するため、GIGAスクールサポーター事業等を活用しながら有効活用への支援を行う。		0	637・361	人